

# 成道館通信

第145号 平成25年8月



## 読書

読書が大切なことはみなさんご存知のことと思います。国語の授業をやっていると読書の大切さをつくづく感じます。

中学生に論理的思考力を伸ばすプリント・テキストを使用して授業を行っていますが、読書量の差は大きいものがあります。

中3は入試問題の中から「抽象・具体の関係（言い換える力）」に関する問題だけをとり上げて練習しているのですが、読書をしてきた子とそうでない子の差は非常に大きいものがあります。長文と言えるほどの文章はやっていないのですが、文章を読んだ理解力・思考力に大きな差があります。

小学生の保護者のみなさん、夏休みの間にぜひ読書をさせてください。ゲームの時間を削って読書をさせてください。ゲームをやっている間は脳はほとんど働いていません。

ゲームをやめさせて読書をさせるのも親の責任だと思います。

## 平成25年 公立高校入試平均点

国語	社会	数学	理科	英語	合計
32.1	26.7	23.7	27.4	21.3	26.2

これまで広島県の公立高校の入試は数学が難しく、ここ数年数学の平均点はかなり低いものでした。しかし、この4年数学の平均点は年々少しずつ上がり、この3年英語の平均点が少しずつ下がり、とうとう今年は英語の平均点が一番低くなってしまいました。

英語は努力を積み重ねて学習しないとなかなか定着しません。単語を覚えるのを怠けたり、文法をいい加減に学習したりしていると全く点が取れない状況になってしまいます。

中3になって「英語が全然できない」ということにならないよう、中1・2のみなさんで英語が苦手な人は夏休みのうちにしっかり遅れを取り戻してください。

怠けていては英語ができるようになりません。

「英語は単語」。単語学習は大切です。中3と中2の一部の塾生の単語学習は「キクタン」を使っています。英語は単語です。早く進んだ塾生は「CUBE3000」をやります。

## 8月8日朝日新聞教育欄

8月8日朝日新聞の教育欄に「今からできる！夏休み勉強法」と題して、教育関係者二人の話が載っていた。

まず有名な高濱正伸氏の話。大変いい話が続いていたのだが、子供たちはゲームをする余裕はないという話のところで「ゲーム機はしばらく親に預けてみよう（ご両親はゲームをしないよう説得しましょう。極端に言えば、偶然を装って踏んづけて壊したっていいんです）。」とありびっくり仰天。偶然を装って踏んづけて壊したっていいんです、とは何事か。親にこんな卑怯な手を使えとは……。

この部分で高濱氏の文章は台無しになった。

また家庭教師の西村則康氏の文章も見過ごせないところがあった。

3段落目、少し要約すると「夏休みの残りは英語・数学・社会の3科目を復習してはどうでしょう。理科は難しくないので入試2か月前に勉強すれば何とかかなりです」。ここまではよい。実際成道館の中3の夏期講習は理科の授業数は他教科よりかなり少ない。

ところがそのあと「国語は漢字をやれば基礎はできます」。……啞然。国語についてはこれだけ。

国語は漢字をやれば基礎はできます、だって。あほらしくて続きを読む気がしなくなった。

こんなのが堂々と新聞に載っているのだから子供の国語力が伸びないはずだよ。

## 城北高校で一般入試を再開します

ME入試

募集人員 約20名

試験日 2月18日（火）

試験科目・配点 英語 50点（聞き取り問題を含む）

数学 50点

合格発表 2月19日（水）

### 山陽高校は女子寮を設置しました

対象：運動クラブ女子生徒

安全対策：女子寮専用入口設置 入口防犯カメラ設置 寮監職員配置

### 8月・9月の予定

月日	曜日	行事予定
8/18	日	崇徳・文教模試
8/28	水	夏期講習終了
9/2	月	9月授業開始
9/22	日	期末試験勉強
9/23	月	期末試験勉強

